令和４年１２月９日（金）

学校だより　第１３９号

高槻だより

高槻小学校学校教育目標

「心豊かで　自ら学ぶ　たくましい　子どもの育成」

目指す子どもの姿

た かい　こころざしをもち　か しこく
つ よく　き よらかな　子ども

【高槻っ子の4つの実践…あいさつ・がんばり・おもいやり・いのち】【新しい価値創造に挑戦する学校】

感染拡大防止＆健康管理等へのご配慮をお願いいたします！！

２学期末まで，あと，２週間！！

今日は，外部から，講師をお招きしての学習活動もなく，教室でじっくりと過ごすことができる１日です。２学期は，様々な体験学習に取り組むことができたので，２学期のまとめ（＝ふりかえり）もしっかりと行う必要があります。このような取組を行うには，よい機会となりますね。

さて，あと１０日間で２学期を終えることになります。今後，ますます，ご家庭も忙しい時期を迎えます。それゆえに，子ども達には，夏休み以上に，自分の生活をコントロールすることが求められます。また，年末年始特有の取組も多々あることと思います。しっかりと生活目標等を考えて，冬休みを迎えるようにしたいところです。このような話も，１２日（月）のリモート放送で子ども達に語りかけます。

また，２学期末の個人懇談会を実施しますので，保護者の皆様方も，２学期末までのお子様の様子をもとにお話をしていただき，３学期以降の学校生活の見通しがもてる懇談になるように努めます。どうぞ，よろしくお願いいたします。

【高槻っ子スナップ！！　こころの劇場の様子（WEB 配信）】

昨日，令和４年度の「こころの劇場」動画配信版による公演が行われました。この公演は，新型コロナウイルス感染症対策のため，昨年度に引き続き，生の舞台の感動を味わうことは，叶いませんが，劇団四季より，動画配信の形式で作品を観覧することになりました。

劇団四季ファミリーミュージカル

人間になりたがった猫 作品紹介

人間になって知ったんだ、愛するこ|との大切さ。

原作は、米児童作家ロイド・アリグザンダーの同名小説。劇団四季では、1979 年に「ニッセイ名作劇場」として初演されてから、ファミリーミュージカルの中では最多となる約 2,000 回の公演回数を誇ります。人気も高く、劇団四季ファミリーミュージカルの大きな柱の演目の一つです。

望みが叶って、2 日間だけ人間になった猫・ライオネルと人間たちの心の触れ合いの物語。愛すべき登場人物たちが繰り広げる、躍動感一杯のダンスと心に訴えかける歌の数々、リアルでダイナミックな舞台セットが、物語を存分に引き立て、「人間の素晴らしさ」や「命や仲間の大切さ」を伝えてくれます。

劇場で観覧するような臨場感は味わえませんが，ストーリーに引き込まれ，ついつい没頭してしまう感覚を味わうことはできたことでしょう。真剣な眼差しが物語っていました。

〖校長室より(^^♪　週末を楽しんでください　(^^♪〗

寒さが厳しくなって，土日の週休日の過ごし方も，今までと違っているかもしれません…ね。そういう私も，出かけることにためらいを感じています。

感染予防対策に努める日々は，まだまだ続いていますが，そのような生活においても，少しずつ，色々な楽しみ方ができるようになってきているようです。子ども達も，待ちわびていることでしょう。今までにない週末の時間を過ごせることになれば…と願っています。